

令和7年7月吉日

東京都高体連バレーボール専門部男子部
加盟校顧問 各位

東京都高等学校体育連盟
バレーボール専門部男子部
部長 澁谷徹

全日本高等学校選手権大会一次予選期間中の「熱中症特別警戒アラート」発表時における対応について

平素より当専門部の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東京都高等学校体育連盟より、令和7年6月9日付7都高体連第49号『「熱中症特別警戒アラート」発表時における東京都高等学校体育連盟の対応について』が発出され、「熱中症特別警戒アラート」の発表時には原則として大会を中止または延期とすることが示されました。

これに伴い、全日本高等学校選手権大会一次予選期間中に当該アラートが発表された際には、下記の通り対応させていただきます。

記

(1) 大会期間中に「熱中症特別警戒アラート」発表された場合には、大会開催を以下のように変更する。

① 1日目(8/20)に「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合

1日目の試合は行わず(中止)、抽選時シード対象の48チームを1日目の勝ち上がりとし、2日目・3日目の試合を実施する。この場合、2日目の第1試合はベスト48シードの2チーム同士の対戦から始めるとし、試合数を各コート5試合に変更する(図1)。また、2日目以降の日程において「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合には、試合を10月に延期する。2日目以降の日程変更の流れは図2の通りとする。

参加費

- ・2日目以降に出場する全チームは8,000円の参加費を徴収する(大会初日の会場にて支払うこと)。
- ・3日目に出場する全チームは別に4,000円の参加費を徴収する。

新人大会(一次大会)のシード

- ・2日目に出場した48チームのうち、2日目第1試合で敗れた8チームと、全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦に出場する4チームを除いた36チームについて考慮する。

② 1日目(8/20)の試合が実施できた場合

1日目の勝ち上がりの40チームで2日目・3日目の試合を実施する。2日目以降の日程において「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合には、試合を10月に延期する。2日目以降の日程変更の流れは図2の通りとする。

参加費

- ・2日目以降の参加費については「大会要項」の通りとする。

新人大会(一次大会)のシード

- ・「2025年度各大会競技方法」の通りとする。

(2) 大会期間中に「熱中症特別警戒アラート」が発表され、大会を中止とする場合には、大会前日の午後5時頃までにJVA-MRSよりメールで全加盟校にその旨を連絡する。

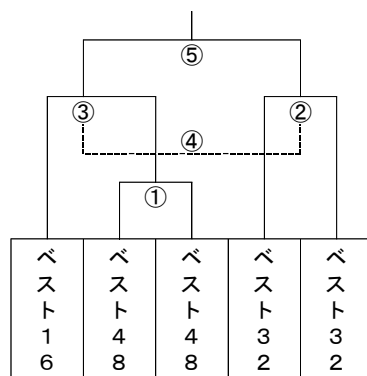


図 1 1 日目が中止となった場合の 2 日目の組み合わせ

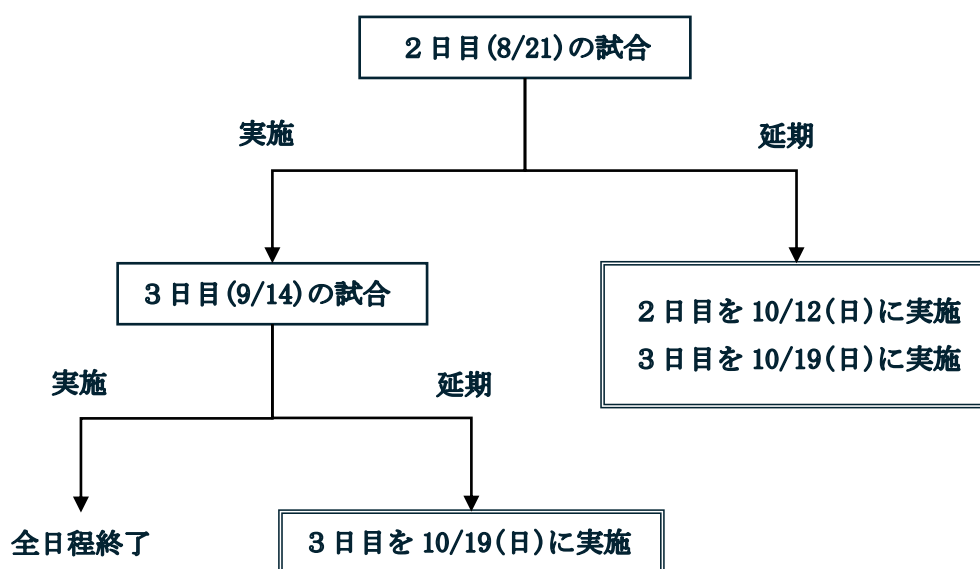


図 2 2 日目以降の日程変更の流れ

以上

【問い合わせ先】

東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部男子部

競技委員長 原山 脩哉（成城高等学校）

03-3341-6141

harayama@seijogakko.ed.jp